

# ウルトラ建設探訪記

vol.02

『ウルトラセブン』に見る高度成長期の建造物

『ウルトラセブン』第8話「狙われた街」



『ウルトラセブン』55周年記念サイト <https://seven55th.m-78.jp/>

©円谷プロ

あの時の**未来**

**レジャーブームと沿線開発**

1965年に始まった戦後最長の好景気「いざなぎ景気」を背景に娯楽が大衆化・大型化。マイカーブームや交通網の発達により家族旅行が増加、ボウリング場・ゴルフ場の建設も相次いだ。一方、都市部から放射状に伸びる私鉄各線周辺では農地の宅地化や商業施設の整備が進み、いわゆる「沿線開発」が加速。各地に遊園地・レジャーランドがオープンし乗客数・収益の増加に貢献したが、その後の娯楽の多様化により、多くが2000年前後に姿を消すこととなった。



提供：小田急電鉄株式会社

**セブンの見た街、共生の未来**

『ウルトラセブン』第8話「狙われた街」では、赤い結晶体を混入したタバコで人々を狂暴化させ、互いの信頼を失わせて地球支配をたくらむ異星人が描かれた。作品映像内では、当時の向ヶ丘遊園駅と思しき駅前の賑わいや、同駅から向ヶ丘遊園までを結んでいたモノレールの橋脚らしきものも映り込み、「沿線開発」の一端を垣間見ることができる。終盤には、異星人と主人公がちゃぶ台を挟んで話し合う有名なシーンも登場。モロボシ・ダン＝セブンが侵略者との「対話」を重んじる姿勢を印象付けるエピソードとなっている。

ロケ地の現在の姿や作品に映る建造物を追いかける巡礼散歩へGO!!  
55年前の「未来」、そしてその「現在」を動画で紹介します。



動画のナビゲーターは  
モロボシ・ダン役の森次晃嗣さん。  
二次元コードからぜひご覧ください。



<https://www.youtube.com/@user-qj6md4nz9e>